

国際ロータリー 第2780地区

# ガバナー月信

2024年6月号 No.12

2023–2024年度ガバナー 田島 敏久



世界に希望を生み出そう

RID2780地区テーマ

若者と希望:MENTAL HEALTHで和の世界を生み出そう

Rotary



米山国際交流会 田島ガバナーと共に

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER  
Rotary International District 2780  
2023–2024



# クラブ会長・幹事の皆様、 そしてクラブ会員の皆様へ

国際ロータリー第2780地区  
2023~24年度ガバナー

田 島 敏 久

(相模原西RC)



## 『ロータリー親睦活動月間に寄せて』

羽田からKALにて金浦空港経由済州島1日掛かりで到着。 RID3662地区大会に出席しました。我が2780地区と3662地区がシスター地区締結10周年記念でも有り、温かいおもてなしでした。

訪問メンバー半数以上がチマチョゴリを着て公園を小雨の為に少し散策しましたが似合って良かったです。韓国語は難解でしたが、Jejuのロータリアンは女性クラブが多く、華やかで活気が溢れています。

今期相模原南ロータリークラブが地区補助金の下で、青少年交流を実施できました。数あるシスター地区の中でも、Jeju3662と2780はとても友好活動が期待されています。シスタークラブを締結して更に国際交流が深まる良いです。

近くで遠い済州島、今年成田から直行便がでますが、羽田から直行便が出る日を期待しています。

親睦活動を大事な軸として、ロータリークラブの特徴を考えてみましょう。

- 1) 限定会員である。
- 2) 会員自身と会員の事業が関わる向上を目的とした活動をしている。例会等で学びの場を会員に作りながら会員の成長と事業の向上を図っています。
- 3) 会員が職業上の高い倫理基準を持つ義務がある。
- 4) 教育的性格を持つ。ロータリークラブは人作り、これこそがロータリーの使命です。ロータリーの親睦はfellow shipなのです。志を共にする仲間の交友です。

ロータリーの親睦とは、ロータリアンがロータリアン同士（ロータリーの志を共にするもの同士の仲間意識）の交友関係を深めていくことにより親睦が構築されていく。

親睦と学びが一体となるような例会が大事である。会長は点鐘をし、会長の時間の中に会員が出席して良かったと思うようなスピーチができたら素晴らしい。卓話者を選び、多忙な会員が聴講して「あーよかった！」と感じる例会を開く事も、会員に対するそしてクラブに対する立派な親睦奉仕活動といえるのです。

魅力的で価値あるクラブ運営を行なうべく、クラブ運営リーダーである会長が例会を充実させることこそがロータリーと社会の発展につながるのです。

例会を基盤に国際交流があり、姉妹地区、姉妹クラブと協力しつつ、Fellowshipをはぐくむことこそがロータリーの絆を深める土壤となります。

ロータリークラブの役職任期は1年です。会長任期も1年です。強力な覚悟と熱意、リーダーシップを持ったクラブ会長の下で、多くのロータリアンが育ちます。紋章（バッヂ）、ネクタイ、ジャケット着用、点鐘は必須。その中でどの様に、是非とも出席したいクラブ例会を開催できるか、会長のバイタリティーです。素晴らしい例会こそがロータリークラブの基本である事を再認識しましょう。

夢を現実にする、活気的な例会に参加したいのでロータリークラブに入会したい。入れてくださいロータリーへ。この言葉を目標にしていきましょう。

## 第1グループIM報告

第1グループ  
ガバナー補佐　岡田英城  
(横須賀RC)



三浦半島を拠点にする第1グループは、5つのRC、1つのRAC、1つのIACで構成されています。横須賀と三浦は日本の歴史の中で重要な役割を果たしてきました。その中で、数多くの人々の営みや行いが交じり合い、地域の歴史が紡がれ、形成されてきたと考えます。今回のIMでは歴史を振り返り、2つの期に分けて考えました。

第1期は、明治維新から終戦までの77年間です。明治維新のスタートから右肩上がりで発展し、1905年の日本海軍の勝利がピークと考えられます。その後、第二次世界大戦の終結によって日本は再びゼロリセットされました。

第2期は、戦後復興から2023年までの77年間です。戦後から右肩上がりで成長し、1984年頃にはバブル景気が訪れましたが、その後はバブル崩壊、リーマンショック、東日本大震災、そして世界的なコロナパンデミックなどの試練に直面しました。2023年には収束の兆しが見え、第2期が終了したゼロリセットされました。

2024年は、新たな第3期の始まりと位置付けられると考えます。今回のIMのテーマは「時代を紡ぐ」であり、ロータリアンの職業奉仕が

重要視され、会員一人一人の能力や技術を活かし、新たな人々とつなぎ合わせて地域の発展に貢献することが求められるのではないでしょうか。

今回のIMでは京急電鉄(株)取締役会長である原田一之様をお迎えし、「京急電鉄120年の歴史とこれからの三浦半島戦略」の内容でご講演をいただきました。ぜひ会員の皆様には、コロナ禍が明けたこの機会に新しい時代への出発という気持ちを共有していただき、全員でこの三浦半島をより前へ進めていければと思います。

今回ホストクラブを担当していただきました加藤会長、二塚実行委員長はじめとする三浦RCは昨年会員を29名から59名と30名増やしたクラブであります。

この今までにない新しい時代のスタートにふさわしい企画をしていただきました。集合写真を見ていただいてもわかるように、より一層の団結を築く機会となり、皆で新たな時代への出発を共有し、三浦半島の発展に向けて前進していくことを確信することができたIMであったと思います。



### CONTENTS

ガバナーメッセージ	2
第1グループIM報告	3
第5グループIM報告	4
第3662地区 地区大会に参加して	5

2024学年度米山新奨学生オリエンテーション開催報告	6
2024学年度米山新奨学生の紹介	7
ローターアクトクラブ紹介	8
伊勢原平成RC「森林保護プロジェクト」	10
補助金プロジェクト一覧	11
新会員紹介 他	13



## 第5グループIM報告

第5Aグループ ガバナー補佐

**奥田 経男**

(相模原橋本RC)

第5Bグループ ガバナー補佐

**草薙 喜義**

(相模原西RC)



2024年4月13日、相模原市内のけやき会館5階大樹の間にて、186名の参加をいただき第5グループIMを開催しました。ホストクラブの相模原グリーンRCを中心に企画案が検討され、従来型の講演会やパネルディスカッションではなく、グループを横断した全会員参加型のテーブルディスカッション方式を採用し、テーマは「ロータリーを"熱く"語ろう！」としました。

ご存じのとおり第5グループは、政令指定都市である相模原市をエリアとしますが、人口も72万人超、市域も都市部から丹沢山塊や多くの湖を含み広大です。RCとRACの会員数も500名を超えます。その中のクラブ間交流は、コロナ禍の影響と出席率確保のためのメイクアップ文化が変化して、なかなか出来ていなかったと感じております。

その意味でも今回のクラブ枠を超えたディスカッションは、新たな気づきと親睦の契機となったと思います。今回のコンセプトは、「時間も参加費もコンパクトに、しかも手抜きをしない！」ですので、2018年地区補助金事業「障害者とともに歩む社会の実現に向けて前へ」で相模原市障害者地域作業所等連絡会議と相模原グリーンRCの清水会員のお店「セ・ラ・セゾン」と共同開発した焼き菓子「ふふふん♪」を土産に用意し、終了後に各クラブの懇親時間も確保できる全体懇親会の時短を実現しました。また初の試みであるeスポーツの全クラブ会長対抗の太鼓の達人選手権も大いに盛り上がりました。

今回の開催にあたりまして村田実行委員長と守屋事務局長を始めとする相模原グリーンRCの皆様並びに事務局の鈴木様のご協力に心より感謝申し上げます。



コロナ禍で中断していたIMが今年度は完全に復活してすべてのグループで開催されました。しかしながら、その内実はコロナ以前とは全く異なるものとなりました。コロナ以前には、著名な講師を招聘して講演会を開催するのがIMの一般的なパターンでした。今年度はウクライナ問題を正面から見据え、また、不登校児、障害児、防災、そして京急電鉄の歴史を通して「時代を紡ぐ」といった地域の課題・問題に目を向けたテーマが多くありました。もう一方で、ロータリーそのものを「クラブ」そのもの、「会員増強」から具体的に捉えなおそうとするテーマも多くありました。

第五グループの相模原ロータリークラブによる「ロータリーを熱く語ろう！」もそうしたロータリーを正面から捉えなおそうとするものがありました。「社会奉仕」「青少年奉仕」「親睦活動」「クラブの特徴」の4つの具体的テーマを手がかりにテーブルディスカッションは熱気を帯びたものになりました。また、各テーブルには違うクラブの会長、幹事、メンバーを配置し、パストガバナーやガバナー補佐も参加して熱い議論が交わされました。一人の部外者もいない全員参加のテーブルディスカッションでありました。全員が主人公としての一体感が会場全体を包み、これまで体験したことのない感動がありました。最後に、各テーブルから発表があり、その内容は個性豊かな素晴らしいものでした。

最後に、このような企画を立案し、実践された村田崇実行委員長はじめとするすべての相模原グリーンロータリークラブのメンバーと、ディスカッションに加わっていただいたすべての参加者に心より御礼申し上げます。

## 姉妹地区 第3662地区・地区大会に参加して

姉妹地区委員会

委員長 佐野英之  
(秦野RC)



第3662地区と第2780地区と姉妹地区締結して10周年になりました。韓国済州島の地区大会において、メゾングラッド済州ホテルにて4月22日夕刻姉妹地区締結10周年のセレモニーとRI会長代理歓迎晩餐会が開催されました。



姉妹地区締結にご尽力された元RI会長李東建様が祝詞を述べられ、また尹ガバナーと田島ガバナーからもお祝いの言葉をそれぞれ述べられました。その後は10周年のケーキカットのセレモニーが有り会場から万雷の喝采を浴びていました。



### 《日韓懇談会》

今回は日時を変更して4月23日地区大会開催前に日韓懇談会を急遽8時30分より開催しました。両ガバナーから現況報告、また今後の活動実施計画について、両ガバナーエレクトが意見交換を行いました。



4月23日には漢拏体育館会場にて地区大会が開催。第3662地区大会は日本の地区大会とは少し趣の違い最初はコンサートで盛り上がり、その後は表彰などのセレモニーがあり明るいお祭りのような地区大会が盛大に執り行われました。

### 《文化交流会》

23日の地区大会の午後は韓国服装「ハンボック体験」をさせていただきました。着替えをして近くの寺院、観徳亭で撮影をしました。皆さん若く見えますね。



最後に5名で韓国の宮廷料理を食べ、異文化に触れて実地体験ができた貴重な地区大会及び文化交流の想い出に残る旅でした。



### 《3662地区大会に参加した皆様》 14名・敬称略

田島敏久ガバナー(相模原西) 田島富美子(相模原西)  
小佐野圭三PDG(横須賀RC)  
佐野英之PDG委員長(秦野RC)  
田島透PDG副委員長(ふじさわ湘南RC)  
佐々木辰郎ガバナーエレクト(大和田園RC)  
大河原幸夫地区幹事(相模原西RC)  
北村理和子副委員長(横須賀RC)  
中村眞英(伊勢原平成RC) 郭根男(秦野RC)  
山谷洋子(秦野名水RC) 中村辰雄(相模原南RC)  
小沢長幸(横須賀RC) 小沢元RI理事代理参加  
小沢初江(小沢元RI理事妹様)

(記事:姉妹地区委員会 中村眞英)



## 米山奨学生

## 2024学年度 米山新奨学生オリエンテーション開催報告

地区米山委員会  
委員長 三 荒 弘 道  
(平塚RC)



先般、令和6年4月7日(日)、第1相澤ビル8階・6階にて2024年度新米山奨学生オリエンテーションが開催されました。同年1月14日に行われた面接試験に、合格した新奨学生は25名で、中国、台湾、韓国、インドネシア、モンゴル、インド、ベトナム、それぞれの出身国奨学生となります。継続生6名を加えると、合計31名の奨学生を、地区内世話クラブに配属をさせて頂きました。1年乃至2年間、米山奨学生としての活動が始まる上で、世話クラブカウンセラー、奨学生との関りが最重要になります。オリエンテーションは、正に新奨学生とカウンセラーが初顔合わせをし、米山奨学生として活動する上のルールを、奨学生としての立場と、それを支えるカウンセラーとしての立場から確認をする重要な場であります。今回は新奨学生、新カウンセラー、地区役員、地区委員会、継続生、米山学友、合計97名の参加を頂きました。

まず新奨学生、新カウンセラーの初顔合わせの場面では、緊張の面持ちで名刺交換、確約書等の必要書類への記入提出、今後の奨学金授与や例会

出席などの打ち合わせを努めて頂き、その後米山学友会ルイ会長始めとする面々が、米山学友会諸行事やチューター制度の説明、チューター班分け等の確認をした後、オリエンテーションの主題を執り行いました。新奨学生、新世話クラブカウンセラーそれぞれの部屋に移動して頂き、それぞれの立場で守るべき重要事項、新たに加わったルール、危機管理や保険制度等を委員会より説明し、その後ガバナーより、新奨学生への米山奨学生バッチ授与式を執り行いました。オリエンテーション終了後、新奨学生と米山学友との懇親会を開催、多くのカウンセラーの皆様方にもご参加いただき、今後の為にもなる良き交流がはかれました。

結びとなりますが、新奨学生をお引き受けいただきました世話クラブ会長、幹事、カウンセラーの皆様に感謝を申し上げますとともに、今後新奨学生たちが、奨学金授与期間を終了した後も、ロータリーとの関りを保ち、学友として活躍し、将来母国と日本との架け橋となる存在になるよう、お支え頂くことを伏してお願い申し上げ、オリエンテーション開催報告とさせて頂きます。



## 2024学年度 米山奨学生の紹介

2024学年度も各クラブ会員の皆様のご寄付、ご支援により、新奨学生25名と継続奨学生6名、計31名の米山記念奨学生が決まりました。大学から推薦され、様々な国から留学されている優秀な学生たちです。

今後開催されるイベント（地区大会お茶のサービス、国際交流会等）で学生たちと知り合い、交流する場があります。是非こういう機会を通じて米山奨学生たちと交流してください。

	氏名	氏名(カナ)	氏名(英文)	性別	国籍	専攻	課程	期間	世話クラブ	カウンセラー
新規奨学生	王 柳涵	オウ リュウカン	WANG, LIUHAN	男	中国	政策・メディア専攻	修士	1年	藤沢 東	渡邊 昭
	冉 昕	ネン シン	RAN, XIN	女	中国	保健医療学専攻看護学分野	博士	2年	小田原北	浅沼 賢史
	劉 紫瑩	リュウ シエイ	LIU, ZIYING	女	中国	ヴィジュアルデザイン専攻	学部	2年	伊勢 原	田村 貴寿
	李 慧姍	リ ケイサン	LI, HUISHAN	女	中国	立体アート専攻	学部	1年	相模原かめいあ	吉屋 敬子 鎌田えり子
	龐 逸凡	ボウ イファン	PANG, YIFAN	女	中国	美術専攻	修士	1年	藤沢北西	花上建一郎
	趙 璐僮	チョウ ロトウ	ZHAO, LUTONG	女	中国	機械工学	修士	1年	鎌倉	廣田 慶子
	チャンドラ, ダステイン ヴァレンティノ	CHANDRA, DUSTIN VALENTINO		男	インドネシア	情報工	学部	1年	平塚 西	菊池 良知
	何 思源	カ シゲン	HE, SIYUAN	男	中国	情報工学	修士	1年	大和田園	天野 宏一
	シュレスタ, スザン	SHRESTHA, SUJAN		男	ネパール	情報工学	修士	1年	大 和	金井みさき
	楊 帆	ヨウ ホ	YANG, FAN	男	中国	情報メディア	学部	1年	伊勢原平成	宮本 佳昭
	金 明俊	キム ミョンジュン	KIM, MYUNGJUN	男	韓国	歯学科	歯学	2年	鎌倉大船	日向 達藏
	郭 羽涵	クオ ユーハン	KUO, YUHAN	女	台湾	歯学科	歯学	2年	逗子	本郷 一美
	朴 修智	パク スジ	PARK, SUJI	女	韓国	歯学科	歯学	2年	藤沢 西	駒井 洋之
	金 翰昇	キム ハンギョン	KIM, HANKYUNG	女	韓国	歯学科	歯学	1年	横須賀	斎藤 真且
	權 瑄賢	グォン デヒョン	KWON, DAEHYEON	男	韓国	歯学専攻	歯博	2年	横須賀南西	小林 進
	汪 佳欣	オウ カキン	WANG, JIAXIN	女	中国	理工学	修士	1年	相模原中	藤本 恵介
	孟 亜楠	モウ アナン	MENG, YANAN	男	中国	機械創造工	学部	1年	厚木 中	黒木 則光
	崔 林永	チエ リンヨン	CUI, LINYONG	男	中国	情報テクノロジー	学部	1年	秦野 中	内藤 房薰
	徐 佳湾	ジョ カワン	XU, JIAWAN	女	中国	機械創造工	学部	1年	茅ヶ崎湘南	太田 英之
	ミヤグマルドルジ, スフバト	MYAGMARDORJ, SUKHBAT		男	モンゴル	グローバルスタディーズ	学部	2年	相模原グリーン	矢越 孝裕
	ケダレ, ガウリ マノジ	KEDARE, GAURI MANOJ		女	インド	応用理化学	修士	2年	平塚	平井 敬規
	ファン, ジャン ホアン	PHAM GIANG HOANG		男	ベトナム	工学	学部	1年	相模原ニュージ	高橋 洋介
	王 倩	オウ セイ	WANG, QIAN	女	中国	デザイン農学科	学部	1年	綾瀬	南里 和宏
	沈 葉心	シン ヨウシン	SHEN, YEXIN	女	中国	生物資源経済学	修士	2年	横須賀北	小菅 健史
	龔 俊鐸	キョウ シュンコウ	GONG, JUNKENG	男	中国	情報システム	学部	1年	湯河原	青木 義美
継続奨学生	袁 孟亭	エン モウティ	YUAN, MENGTING	男	中国	総合政策	学部	1.5年	相模原橋本	鈴木 智
	サリム, ブライアン	SALIM, BRIAN		男	インドネシア	情報工	学部	2年	藤沢	崎山 直夫
	劉 佳	リュウ カ	LIU, JIA	女	中国	コンピュータ応用	学部	2年	藤沢 南	竹内 陽子
	金 贊奎	キム チャンギュ	KIM, CHANGYU	男	韓国	歯学科	歯学	2年	横須賀西	坂倉 真人
	吳 亮頤	ゴ リョウイ	WU, LIANGYI	男	台湾	歯学科	歯学	2年	三浦	岩野 明
	郭 人聰	カク ジン イ	KUO, JEN WEI	男	台湾	経営システム工学	学部	2年	かながわ湘南	鈴木 裕一



## ローターアクトクラブ紹介

## 横須賀ローターアクトクラブ

横須賀ローターアクトクラブです。現在当クラブは、8名のメンバーで、クラブ運営しております。毎月2回の例会を、横須賀産業交流プラザにて行い、加えてクラブの皆で話し合いながら、外での例会を行っております。昨年はスポンサークラブ会員様のご自宅でピザ例会を行ったり、初の試みとして横須賀市内のフリーマーケットに参加して、クラブメンバーで集めた商品を販売し、そちらの売上を、クラブの運営資金と寄付に回していました。

今後も「Enjoy! Rotaract」をモットーに、新たに様々な試みを企画して行きたいと思っております。まだまだ人数は少ないですが、横須賀で、一緒にクラブ活動を行える方々を募集しております。

ロータリアンの皆様、また他地区のローターアクトの皆様、是非当クラブの例会へお気軽にご参加ください。よろしくお願ひいたします！



地区大会準備



ピザ例会

## 厚木中ローターアクトクラブ

私たち厚木中ローターアクトクラブは、神奈川県の県央地域を活動拠点としており、主に厚木市や伊勢原市で活動しております。第2780地区内では最も新しいクラブで、2018~19年度に設立されました。現在の会員数は4名と小規模ですが、その分、コミュニケーションを密にとり、明るく楽しい例会を開催しております。

過去には、厚木市の鮎祭りで、市内ロータリークラブと共同で行わせていただいたポリオ撲滅募金活動や、相模川での清掃活動などを行っており、本年度からはSNS (Instagramなど) も積極的に活用しております。SNSでは、現在は活動報告がメインの投稿ですが、今後は開催予定の例会情報なども発信していく考えであります。ご覧いただけますと、クラブの雰囲気も伝わるものとなっているかと思います！

更なるクラブの躍進に向け、活発に例会を開催していくと考えておりますので、厚木中ローターアクトクラブをよろしくお願い致します！



相模川清掃 ローターアクトすごろく



大山詣り例会



全国RA研修会

## 小田原城北ローターアクトクラブ

私たち小田原城北ローターアクトクラブは、小田原市やその周辺地域を中心に活動しています。地域の清掃活動やポリオ募金活動などを中心に行っており、地域社会と世界とのつながりを大切にしています。

今後は耕作放棄地を活用し、農業と児童支援を結びつけた活動（SDGsのGoal2：飢餓ゼロ）に取り組みたいと考えています。今年度は、育てた野菜を、地域の子ども食堂に使ってもらいました。新年度もロータリーの皆様のお力をお借りしながら、作地面積の拡大、支援する子供食堂数の増に取り組んでいきます。

また、コロナ過で少なくなっていたインタークトクラブとの活動を増やせるようこちらから積極的に交流できる場に伺い、協力してさまざまなプロジェクトや活動に取り組める関係になるように取り組みます。



子ども食堂支援農業活動



地場産業体験



相模川河川清掃

## 鎌倉ローターアクトクラブ

会長 横原 慧

鎌倉を拠点に活動する当クラブは、1972年創設の伝統を胸に、2022年の再始動以来、大学生を中心に総勢11名・19歳から30歳までの幅広い職業区分の方が、在籍し活躍しております。当クラブの特徴は、何といっても文化の薫る鎌倉で活動をしているということです。今年度は、元豊島屋のロータリアン（鎌倉RC）や瑞泉寺ご住職（RC以外）の卓話、思いもよらず外国のロータリアンとも会話できた鎌倉市の国際交流フェスティバルへの参加、新年一発目に茶道・坐禅例会を開催するなど、若者にとって奉仕や文化的な教養を深められる活動を行いました。また山形でのRAC全国研修会や他地区例会等に参加し仲間の輪を広げ、ネットワークの拡大に努めました。この1年を通じて、我々は活動や様々なプログラムにおいて、行動人と触れることにより「奉仕とは何か」「行動とは何か」についてよく考えることが出来ました。この考えるということが、次の一年において我々が行動する原動力になると思います。

今後は四季の移ろいに合わせた例会やハイキング例会等、地区内外との交流を図れる参加型の新企画、青少年が相互に学び奉仕に参画できるIACとの合同例会など、奉仕を中心として我々アクターが学び、様々な方向での知見を深められる活動を展開していきたいと考えております。活動の実績と特徴で、会員増強にも力を入れていきます。

そして外せないのが次年度地区大会を「鎌倉」で開催することです。「鎌倉」を地区内ひいては全国にアピールする絶好の機会です。着実にクラブの奉仕活動の実績を作りつつ、若者のアイディアの集う場所としての地区RACの名を全国に轟かせられる、「The鎌倉」な地区大会にできるよう準備を進めておりますので是非皆様お越しいただければと思います。

「令和6年12月8日は鎌倉開催・2780地区RAC地区大会」予定をお空けておいてください!!



## 相模原ローターアクトクラブ

### 「志を共にする喜び："ボランティアでの親睦の輪"」

相模原ローターアクトクラブ（以下、相模原RAC）は、設立53年を迎えるクラブです。現在の会員数は30名（内、女性会員13名）です。特長として、海外出身者が全体の約4割在籍し、海外にも在籍しているメンバーがいるグローバルなクラブとなっております。今年度は、「もっといいアクトづくり」をテーマに進めております。同世代が集まって、企画から実行/評価まで自分たちで成し遂げる達成感と地域のニーズをとらえたボランティア活動を通じて、リーダーシップを育む活動を展開しております。

入会メンバーの在籍年数2年未満が約9割を占める中、組織としての基盤や運営方法の見直しを中心に組織作りにも力を入れてきました。ぜひこれから相模原RACをご期待いただければと存じます。例会へのご参加、相模原RACへご紹介いただける方は、下記アドレスまでご連絡よろしくお願ひいたします。

►連絡先 sagamiharac@gmail.com

►相模原RAC今年度の主な活動

- ・街美化アダプト活動・・相模原市との協働プロジェクト参画（市役所通り）
- ・児童養護施設「中心子どもの家」・・イベント装飾/プレゼント寄付/職員補佐ボランティア
- ・キャンプ×ドローン+防災イベント開催・・イベント企画、制作、当日運営の実行委員会への参画
- ・寄付活動・・エンドポリオ募金活動(3回)、能登半島地震、台湾東部沖地震 等





## クラブ協同事業

## 2クラブ協同で森林保護啓蒙プロジェクトを実施

## 津久井中央ロータリークラブ／伊勢原平成ロータリークラブ

津久井中央ロータリークラブと伊勢原平成ロータリークラブでは、地区財団補助金を活用して両クラブの協同事業として【今やるべきこと！10年後20年後の環境維持プロジェクト】を中学生を対象に、学校の春休みの3月28日に実施しました。

津久井と伊勢原地区の中学生に、相模原市緑区の山中にある公営施設【やませみ】で自然体験プログラムを通して樹木に触れ森林に親しんだうえで、未来について考えてもらおうという主旨です。

当日は、募集に応じた環境に興味を持つたくさんの中学生をバスに乗せ現地に到着。地区混合で6名程度の班に分かれて、そこに、今回学校をあげて協力をしてくださった自修館中等教育学校の16、17歳の生徒さんにグループリーダーとしてついてもらいました。

開会式の後は、早速体験プログラムです。初めて手にする大きなノコギリで丸太を切り、更に斧で薪割りをしました。かまどの薪に自分たちで火をつけて、杉板の表面を真っ黒になるまで焼いたあと、ワイヤーブラシで焦げを落として板をきれいに仕上げます。板は焼くことで、防虫防腐の効果が生まれるという昔の人の知恵を学びました。どちらのプログラムも初体験の参加者たちは、四苦八苦しながらも施設の優しいインストラクターの指導の下でしっかりとやり遂げていました。



焼杉体験



まき割り体験



グループ発表



参加者は、みんな初対面同士で最初はやや緊張気味でしたが、年長のリーダーのもとで徐々に打ち解け互いに声を掛け合い、笑顔で会話している様子が微笑ましかったです。

その後室内に移動して、津久井中央RCの株高橋林業の高橋研吾さんから、森林の果たしている役割と現状についての講演をしていただきました。林業に携わっているからこそ、深く的確なお話で写真を豊富に使ってとてもわかりやすい内容でした。

学んだあと、グループディスカッションを行いました。テーブルに体験の感想から、今後自分にできる事まで5項目のエリアを作り、そこに各々が自分の意見を付箋紙に書いて貼っていました。リーダーを中心に意見交換を行いました。その後の各班の発表では、前向きな素晴らしい意見が相次ぎ、青少年の持つ心の柔軟さと頼もしさに感動しました。

会場の準備設営運営を津久井中央RCが担当し、伊勢原平成RCは企画やチラシの作成を行いました。また、グループリーダーの自修館中等教育学校の生徒さんの活躍は期待以上のものでした。それぞれの組織の長所を結集した今回の協同事業は、新しい奉仕活動のカタチを生んだと感じました。参加した青少年の今後の環境保護意識と行動が、森林の未来を変えていくことを願ってやみません。

(文：伊勢原平成ロータリークラブ 長倉博保)

## 2024~25年度 地区補助金プロジェクト一覧

No.	地区/クラブ名	補助金 \$	実施地	プロジェクトの概要
1	厚木RC	\$1,942	神奈川県 厚木市	神奈川県内の学童野球の約20チーム、指導者・関係者約400名の参加にて開催するティーボール大会です。ティーボールとは、ピッチャーのいないソフトボールのような競技で、野球やソフトボールのスターゲームです。大会にはNPO法人日本ティーボール協会神奈川連盟が主催し、厚木ロータリークラブの会員が、大会に協力・協賛してお手伝いをします。大会には厚木市の教育委員会の後援も有り、厚木市長も来賓出席される予定です。開会式後には、元プロ野球選手によるバッティング指導も行う予定です。
2	相模原柴胡RC	\$1,351	神奈川県 相模原市	ひとり親・非課税世帯の親子および児童養護施設の子供たちを対象に、七五三や成人のお祝いの写真撮影を行い、撮影した写真をアルバムにまとめてプリントしてプレゼントする活動です。参加者は、用意した衣装の中からお子様に着物を選んでいただき、メイキャップを施して撮影します。ロータリアンは、撮影会開始前の会場設営、撮影後の撤去作業、来場者の撮影場所への誘導、撮影後のアンケート調査に関わります。
3	平塚北RC 平塚湘南RC	\$13,331	アフリカ タンザニア	アフリカ大陸タンザニアにて、女性生理用品の普及活動と保健衛生教育の授業を行う共同・グループプロジェクトです。現地の小・中学校57校の女子生徒を対象に現地で製造した衛生用品と教材を配布し、各学校では、専門講師による保健(性教育)授業を行うことで、衛生用品を正しく使用する事の身体的重要性、必要性の理解を得ることで、安全で健康な生活環境の向上が目的です。今回、プロジェクトご協力の菊池モアナさんは、生理用ナフキンの製造工場を現地に作り、若くしてなってしまったシングルマザーのために働く場を提供しています。
4	箱根RC	\$2,783	神奈川県 箱根町	箱根町立中学校3年生全生徒（特別支援学級の生徒を含む）を対象とし、家庭環境によってはテーブルマナー等を学習できない子供達、児童養護施設で生活している子供達みんなに、公平に同じ学習機会を与え、子供達が将来社会に出て大人としてのマナーを習得できる青少年奉仕事業となります。
5	横須賀西RC	\$2,074	神奈川県 横須賀市	横須賀市金谷山大明寺にて、地元有志とゲストのプロのバンドで演奏を行い、近隣の老人施設入居者や孤児院の子供達（約100人）を中心に、会場がお寺ということ、お寺の檀家、その家族知り合いなど地域の人たちにも声をかけ、合計250名～300名に素敵な音楽を提供します。当日の会場から設営、受付・司会まで全て横須賀西RCの全会員で行います。
6	相模原南RC	\$2,626	神奈川県 二宮町	地域にあるこども食堂である「てらこや食堂ラッキーズ」に参加しているこども、約15名を対象とした一般（青少年）奉仕事業です。当日は、シングルマザーや家庭環境の問題から、リゾート施設等で遊ぶことが難しいこども達に、楽しいひと時と心に残る体験をしてもらいたく、地引網で魚を収穫し、取れた魚と一緒に捌いてBBQで一緒に食事を行うイベントを実施します。イベントでは、魚捌き教室も実施し、こどもたちに地引網で収穫した魚を捌いてもらい、その食材を使って料理することによって、食育やSDGsも学べる企画です。ロータリアンは、当日の準備と引率を担当します。
7	茅ヶ崎湘南RC	\$2,621	神奈川県 茅ヶ崎市	サーフィンの初心者（少年少女限定）を対象に、サーフィン教室を開催する教育的プロジェクト。指導者は、茅ヶ崎サーフィン協会に所属するサーフィンのベテランが教え、子供たちをグループに分け、それぞれのグループに一人の指導者が付けます。体験会終了後は、子供たちに海をきれいにしようとの気持ちを育てるため、全員でビーチクリーンを行います。ロータリアンは、開催日当日の受付、司会進行、サーフボードを押す担当、安全監視員、ビーチクリーン活動を行います。
8	平塚RC	\$2,011	神奈川県 平塚市	平塚市内 小・中学生350名を対象としたマラソン大会。子供たちが幼少期よりスポーツへ興味・関心を持ち、最後までやり遂げる精神力や達成感を養う、青少年奉仕プロジェクトです。過去の大会からは、箱根駅伝やオリンピック選手も生み出しました。参加生徒の夢や希望に繋がり、また、他団体との関係強化にも結び付きます。当日、ロータリアンは大会全般のプロデュースを行い、コース内の旗振り誘導や、事故対応に会員医師も待機します。
9	二宮RC	\$2,772	神奈川県 中井町	スポーツ活動を通じて、楽しみながら運動能力を引き出す教育的プロジェクトです。ロータリアンと地元ペルマーレフットサルクラブ共同で、運動プログラムを作成、子供たちの身体を動かす楽しさや運動能力向上のキッカケ作りをします。町内の幼・保育園児5～6歳が対象で、合計4回開催、のべ60～80人が参加するプロジェクトです。なお、未就学児対象の事業のため、休憩・水分補給には特に注意し、多めのスタッフを動員しての開催とし、ロータリアンは、当日の準備撤収及び運営サポートとして積極的に事業に参加します。
10	座間RC	\$3,310	神奈川県 座間市	座間市内のまちを楽しみながら歩き、ゴミ拾いを座間市民一緒にロータリアンが行う清掃活動です。座間市クリーンセンター指導の下、3つの組に分かれて、3コースを1コース約40人位で分別作業して収集車に投入します。又、参加者が使用済の子供服や靴などを会場に持ち込み無料にて提供する、その他人形劇による啓蒙や資源ゴミを利用したおもちゃ作り・ペットボトルキャップのアート展示も行います。
11	秦野RC	\$2,837	神奈川県 秦野市	秦野市の友好都市である韓国坡州（パジュ）市の中学生20名が、両市の国際交流イベントとして訪日します。この事業はロータリーと自治体と民間交流団体が連携して行うもので、その中で、秦野ロータリークラブが主導となり、訪日の韓國の中学生20名、秦野市の中学生20名を対象に、奉仕活動を伴う国際交流事業を実施します。具体的には、日韓の青少年による、茶道研修など文化交流や意見交換をして親睦活動、たばこ祭りの後の清掃ボランティア活動など、宿泊研修を通じて、日韓青少年相互の国際的理義・親睦・教育を目的とした事業です。
12	逗子RC	\$2,702	神奈川県 逗子市	SDGsや環境問題について、県内中高生による、情報発信・政策決定への参画・環境問題について考え行動する機会の提供を目的とし、ユニセフ協会等環境に貢献する団体の基調講演・県内中高生による意見発表・行政関係職員への意見書交付を行うことなどを内容とする事業です。



## 地区補助金

No.	地区/クラブ名	補助金 \$	実施地	プロジェクトの概要
13	藤沢西RC	\$2,610	神奈川県 藤沢市	20年前、藤沢市所在の引地川親水公園に合計100本の河津桜を植樹したところ、毎年綺麗な花を咲かせて春の訪れを告げる市民の憩いの場になりましたが、歳月が経ち、27本が枯れ、4年前に5本だけ植え替え、現在78本となっています。そこで、河津桜を100本まで戻して再整備を計画し、地域住民、近隣学校の小学生、木曜クラブ（知的障害者）の子どもたちと共に植樹を行います。
14	秦野中RC 秦野名水RC	\$11,148	フィリピン国 アウローラ州 アウローラ市	フィリピン国アウローラ州アウローラ市カダヤカン村にて、グローバル補助金事業として実施した水道施設の敷設プロジェクトを利用し、新たにタンク1本を増設し、タンクの時間での開閉を工夫することで、新たに希望する住民約200世帯のために、貯水タンク（最大40000ℓ）増設する、日本国（秦野中RC・秦野名水RC）とフィリピン国（バギオRC・クリエイティブバギオRC）の共同プロジェクトです。
15	横須賀南西RC	\$2,434	神奈川県 横須賀市	横須賀市総合福祉会館にて地域ボッチャ大会を、参加予定者90名（障がいのある子ども30名）にて開催します。パラリンピックの正式種目であるボッチャ競技は、年齢性別や障害の有無にかかわらず、参加者全員が一緒にになって競い合えるスポーツです。ロータリアンは、学校、各種施設等参加者手配、開催前のボッチャのルール説明、大会開催時には審判、実行委員として参加します。
16	かながわ湘南RC	\$3,378	アフリカ マダガスカル アチモジヤン郡	マダガスカル（アフリカ南東に位置する島国）のアチモジヤン郡で暮らす、発育阻害の5歳未満児がいる零細農家100世帯に対し、養鶏技術研修と養鶏に必要な鶏、その他資材を提供し、現地農家が継続的に養鶏を続け、得られる卵や肉を自給できるようにしたり、家計維持の一つの手段としてもらうことにより、もって子供たちの影響改善や貧困の緩和を目指します。マダガスカル現地での活動は、AMDA社会開発機構の協力の下進めます。
17	かながわDEI RC	\$2,128	神奈川県 湯河原町	児童養護施設に入所している50名（小学～高校）を対象に、野菜の栽培収穫体験、メンタルヘルスケアのワークショップを、3日（回）に分けて実施するプロジェクトです。農作業をし、畑を作り（1回目）、作付け（2回目）、収穫（3回目）してもらう予定です。作物で、季節が関係するため3回行います。
18	寒川RC	\$3,146	神奈川県 寒川町	地域の子どもたち合計200人に、ボッチャ、ブラインドサッカー、ストラックアウト、かけっこ教室、ストライダーの各種目を体験する機会を設けることで、性別・年齢・障害の有無など、人それぞれの違いを受け入れ、支え合い、お互いを認め合うこと（心のバリアフリー）を学ぶ機会をつくるという内容です。
19	鎌倉中央RC	\$3,378	神奈川県 横浜市金沢区	横浜訓盲学院は、3才から18才までの視覚障害と他の障害を併せ持つ重複障害の幼児児童生徒が30名在籍しています。プロジェクトの内容は、バスをチャーターし子どもたちと同伴者を横浜市金沢区海の公園に招待し、バーベキューをふるまうというもの。重度の障害があり、親と先生方にサポートしてもらう必要があります。生徒、先生、保護者で65人の参加を見込んでいます。子供たちが海で遊べる機会は少なく、安全な環境で海を楽しんでもらいます。また海と隣接した場所で、親や先方と一緒にバーベキューを楽しむ時間を提供するものです。
20	相模原グリーンRC	\$1,945	神奈川県 相模原市 中央区	相模原市中央区淵野辺公園で開催される、さがみはら市民活動フェスタ（主催さがみはら市民活動サポートセンター）において、これまで相模原グリーンロータリークラブが支援してきた3団体（①宇宙少年団相模原分団・②N E S A ネパール教育支援の会・③県立弥栄高校インターフェクト部）のブースをクラブが設営し、3団体にはバザーや広報活動を通じて、市民に向けての各団体名とその活動の認知の向上をはかるイベントです。ロータリアンは、各支援する団体ブースの設営や運営をお手伝いします。
21	海老名櫻RC	\$2,378	神奈川県 海老名市	フードロス問題についてのイベントを開催して、市内商・農業者に食品ロスになりそうな物品を提供してもらい冷蔵庫に保管。利用者は、それらの食品を受け取って消費してもらうことにより、大切な食品を無駄にせず、つないでもらいます。イベントでは、キッチンカーで調理したものを冷蔵庫で保管して、皆様へ利用していただきます。
22	藤沢南RC	\$2,108	神奈川県 藤沢市	辻堂海岸近辺の小学校3～6年生約50名を対象に、①海のゴミ等に関するSurfiderFoundation代表中川氏の話、②浜辺でマイクロプラスチック探し、③見つけたマイクロプラスチックを混ぜたペンキで、海の家の壁面に絵を描く、④同海の家にて、海、海岸を目の前にしてBBQを実施。これら①～④を通じて海等自然の恵を体感し、それを絵に表現してもらうプロジェクトです。
23	藤沢東RC	\$2,702	神奈川県 藤沢市	2025年、東京デフリンピック（聴覚障害者のオリンピック）が開催予定で、藤沢市はキャンプ地として注目されているところ、聴覚障害者、藤嶺学園の生徒、地域住民と一緒に、①藤沢駅付近にある花壇の植え替えや清掃作業、②デフリンピック交流会（デフ競技体験、手話体験、海外選手向けに茶道体験）を実施して、参加者に聴覚障害者やデフ競技の理解促進、機運を高めることを目指すプロジェクトです。
24	小田原RC	\$3,378	神奈川県 小田原市	小田原市内の小・中・高生の希望者及びその保護者と、小田原市内の障がい者施設「アル・ド・ヴィープル」の方々を招待し、一般社団法人小田原オペラによるオペラ公演を実施し、オペラに触れたて頂く機会を提供します。又、会場内に「アル・ド・ヴィープル」の方々が描いた絵画作品を展示し、健常者と障がい者の相互理解・交流促進する事業です。
25	小田原北RC	\$1,621	神奈川県 小田原市	神奈川県西部圏域の青少年（主に中学生、高校生）を対象として、映像ディレクターの須佐穂高氏（株式会社パットンファイブ代表取締役）を講師として招き、音響・映像関連の職業体験を映像コンテンツの請負・企画・制作を通して体験し、制作した成果物をインターネット、YouTube、SNS等に発信するノウハウを学ぶ事業です。
26	相模原中RC	\$1,040	神奈川県 相模原市 緑区	相模原市緑区の橋本公園において、普段は外で遊ぶことの難しい障がいのある子どもに、人力車に乗って楽しんで貰う奉仕プロジェクトです。人力車の操作は、プロに依頼し、安全性には充分に配慮し、実施します。ロータリアンは、現場での障がい者の受け入れ、安全配慮、会場の安全管理、車いすの誘導、公園利用者の安全管理を行います。
27	2780地区	\$24,000		地区補助金奨学金
28	2780地区	\$2,876		臨時費
29	2780地区	\$500		管理運営費

合計金額 \$111,130

新会員紹介 ①所属 ②入会日 ③職業分類 ④スポンサー



ほりかわ まさふみ  
**堀川 将史**  
①横須賀西  
②2024. 04. 01  
③不動産賃貸業  
④井出 智三、  
長島 澄雄



いしいともゆき  
**石井 智之**  
①厚木  
②2024. 04. 02  
③商業銀行  
④小林 透



さとう けいいち  
**佐藤 恵一**  
①小田原北  
②2024. 04. 03  
③製造販売業  
④西山 量雄、  
西山 義久



おおうち くにひろ  
**大内 邦裕**  
①小田原  
②2024. 04. 08  
③金融事業(証券業)  
④穂坂 肇、  
河野精一朗



さとう ゆういち  
**佐藤 祐一**  
①小田原  
②2024. 04. 08  
③金融事業  
④穂坂 肇、  
河野精一朗



かわばた なおや  
**川畑 直也**  
①厚木  
②2024. 04. 09  
③総合保険  
④前田 賢一



さいとう ひでき  
**斎藤 英樹**  
①厚木  
②2024. 04. 16  
③総合保険建設業  
④市川 信也



うえはら こうさく  
**上原 幸作**  
①茅ヶ崎  
②2024. 04. 18  
③衛生陶器MD  
④田中 賢三



かとう がく  
**加藤 岳**  
①相模原南  
②2024. 04. 23  
③情報・通信  
④奥橋 園子、  
江田 昌弘



はやしだ じゅんこ  
**林田 純子**  
①相模原グリーン  
②2024. 05. 01  
③廃棄物処理業  
④高橋 和也



おき やすこ  
**沖 安子**  
①相模原ニューシティ  
②2024. 05. 01  
③建設業  
④林 大介、  
岡田耕次郎



おか 岡 みゆき  
①大磯  
②2024. 05. 01  
③スポーツインストラクター  
④鈴木 美乃



うすい あかね  
**薄井 茜**  
①鎌倉  
②2024. 05. 07  
③ホテル管理  
④濱田まり子



きくち ごう  
**菊池 豪**  
①葉山  
②2024. 05. 08  
③医療事務  
④土佐 洋子



かとう まこと  
**加藤 誠**  
①厚木中  
②2024. 05. 08  
③保険業  
④小澤 俊通



みうら としみつ  
**三浦 寿満**  
①三浦  
②2024. 05. 09  
③建設業  
④加藤 隆史



こだま りえ  
**児玉 理恵**  
①相模原  
②2024. 05. 09  
③税理士  
④川合 靖一



すぎやま ひろゆき  
**杉山 浩之**  
①相模原南  
②2024. 05. 14  
③銀行  
④奥橋 園子、  
江田 昌弘



ながまつ のりゆき  
**永松 範之**  
①小田原城北  
②2024. 05. 14  
③解体工事業  
④須藤 公司

訃報 ご冥福をお祈り致します



おおの ひであき  
**大野 英明** (小田原城北)

2024年5月10日逝去 (享年53歳)  
2014年7月1日 入会  
ポール・ハリス・フェロー  
第1回 米山功労者

